

【原子力分野研究開発プラン(仮称)】

令和〇年〇月〇日
〇〇委員会

1. プランを推進するにあたっての大目標:「国家戦略上重要な基幹技術の推進」(施策目標9-5)

※政策評価における「施策名」と「政策・施策番号」を記載する。

概要:宇宙・航空、海洋・極域、更には原子力の研究開発及び利用の推進については、産業競争力の強化や経済・社会的課題への対応に加えて、我が国の存立基盤を確固たるものとするものであり、国家戦略上重要な基幹技術として、長期的視野に立って継続的な強化を行う。

※政策評価における「施策の概要」を転記する。

2. プログラム名:原子力分野研究開発プログラム

※当該分野研究開発プログラムに係る政策評価における施策の「達成目標」を転記する。

- ・福島第一原子力発電所の廃炉やエネルギーの安定供給・原子力の安全性向上・先端科学技術の発展等
- ・原子力分野の研究・開発・利用の基盤整備を図る

- 上位施策: ○第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月閣議決定)
○第6次エネルギー基本計画(令和3年10月閣議決定)
○統合イノベーション戦略(令和3年6月閣議決定)
○2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略(令和3年6月)
○福島復興再生基本方針(平成29年6月閣議決定) 等

※文部科学省が対応すべき内容を抜粋する。 ※別添可

(1枚にまとめる)

【原子力分野研究開発プラン(仮称)／原子力研究開発プログラム(フォーマット案)】

○重点的に推進すべき取組と該当する研究開発課題、指標

※重点的に推進すべき取組を記載する。※研究開発課題ごとに概要、目標を記載する。

※指標は、研究開発課題ごとに政策評価、行政事業レビューの指標を参考に記載し、それ以外の指標の設定・変更も可とする。

達成目標

＜福島第一原子力発電所の廃炉やエネルギーの安定供給・原子力の安全性向上・先端科学技術の発展等＞

エネルギー政策や科学技術政策等を踏まえ、東京電力福島第一原子力発電所事故を受け、廃炉や放射性物質による汚染への対策等に必要な研究開発を推進すること、及びエネルギーの安定供給や原子力の安全性向上、先端科学技術の発展等に資する研究開発成果を得る。

＜原子力分野の研究・開発・利用の基盤整備を図る＞

原子力に係る人材の育成・確保、核不拡散・核セキュリティに資する活動、国際協力の推進、電源立地対策としての財政上の措置などを通じ、原子力分野の研究・開発・利用の基盤整備を図る。

	2016 (FY28)	2017 (FY29)	2018 (FY30)	2019 (FY31)	2020 (FY2)	2021 (FY3)	2022 (FY4)	2023 (FY5)	2024 (FY6)	2025 (FY7)	2026 (FY8)
			中						中		
	原子力システム研究開発事業										
	概要:革新的原子力システム(原子炉、再処理、燃料加工)の実現に向け、競争的研究資金制度により提案型公募事業を実施 ・測定指標:「原子力システム研究開発事業」における当該年度に実施する中間評価及び事後評価での評価(SABCD)のうち、計画通りの成果が挙げられ、又は見込まれるとされたA評価以上の課題の件数割合 ・成果指標:当該年度に実施する中間評価及び事後評価での評価(SABCD)のうち、計画通りの成果が挙げられ、又は見込まれるとされたA評価以上の課題の件数割合 ・活動指標:研究成果論文数、学会等での発表件数										
			中						中		
	英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業										
	概要:○文科省委託事業 ー廃止措置研究人材育成等強化プログラム 国際廃炉研究開発機構(IRID)等と連携し、廃炉に貢献する人材を育成・確保 ー原子力基礎基盤戦略研究プログラム 廃炉の加速等に貢献する国際共同基盤研究及び原子力の安全性向上や新たな原子力利用による課題解決に貢献する基礎研究を推進 ○JAEA補助金事業(H30～) ー廃炉研究等推進事業費補助金によるプログラム 原子力損害賠償・廃炉等支援機構が取りまとめた戦略プラン等に基づき、廃炉現場のニーズを一層踏まえた国内外の研究機関等との研究開発・人材育成の取組をJAEA廃炉国際共同研究センターを中核として推進 ・測定指標:英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業における当該年度に実施する中間評価及び事後評価での評価(SABC)において、計画通りの成果が挙げられ、又は見込まれるとされたA評価以上の課題の件数割合 ・成果指標:当該年度に実施する研究課題の中間評価及び事後評価での評価(SABC)において、計画通りの成果が挙げられ、又は見込まれるとされたA評価以上の課題の件数割合 ・活動指標:研究成果論文数、学会等での発表件数、本事業内の「研究人材育成型廃炉研究プログラム」において、各採択課題で実施する人材育成プログラム等の受講人数										
					中						中
	国際原子力人材育成イニシアティブ										
	概要:産学官連携による人材育成体制の構築、人材育成のための原子力施設・設備の共同利用の促進 ・成果指標:当該年度に実施する事後評価での評価(SABC)において、計画通りの成果が挙げられ、又は見込まれるとされたA評価以上の課題の件数割合 ・活動指標:機関横断的な人材育成事業等の課題件数(継続課題分を含む)、機関横断的な人材育成事業等の実施課題における研修等の延べ受講者数、新たな試験研究炉検討の検討委員会等の件数、新たな試験研究炉検討のボーリング掘削本数※令和2年度:予備地質調査、令和3年度以降:本格地質調査										
					中						中
	核不拡散・核セキュリティ関連業務										
	概要:国際的な核不拡散・核セキュリティの向上のため、国際協力の下、アジア地域を中心とした人材育成及び核物質の測定・検知・鑑識技術開発を実施 ・成果指標:B評価以上の獲得(「国立研究開発法人 年度評価項目別自己評価」における評価) ・活動指標:国際的な核不拡散・核セキュリティ強化に貢献する観点から、アジア諸国等を対象とするコースの開催数、論文等の公表数										

原子力の安全性向上に向けた研究

福島第一原子力発電所事故の対処に係る、廃炉等の研究開発

原子力科学技術分野における人材育成

核不拡散・核セキュリティに資する技術開発等

原子力の基礎基盤研究